

- ・工事現場①
- ・工事現場②
- ・社長の一言
- ・イベント報告
- ・工事現場③



ニュースレター
News Letter

-2022.5 & 6-

木の香る 健康な ”すまい便り”

工事
現場

松前旅館様改修工事完成しました！



↑門屋を移設し、新たな宿の「顔」となりました



↑女将の柳井様（右）
と娘さま（左）
お二人で経営されます！

ならまちにある松前旅館様。
今回、旅館改修及び門屋移設工事を
させていただきました。
築100年の別館を改修し、一日二組
限定の宿として生まれ変わります！
旅館の「顔」である歴史ある門屋は移設し、新たな宿の「顔」となりました。
古き良き木造家屋の良さを残しつつ、トイレと浴室は最新のものを設置。
畳や建具も新しいものに取り替え、「懐かしいのに新しい」雰囲気になってい
ます。
二階客室と一階図書室には、木製スปี
ーカー“Listude”を設置。



↑一階客室。中庭をのぞむ癒しの空間。



↑一段上げた畳間に、布団を敷きます

あえてテレビを置かず「ゆったりと音楽を聴きながら、自宅の
ようなくつろぎと非日常の旅時間を楽しんで欲しい」と女将の
柳井様。昔ながらの日本旅館の良さを伝えていきたいという
気持ちが強く、和室には床の間があり、お風呂とトイレは別に。
布団は一段上がった畳間に敷くようになっています。

女将の柳井様は「松前旅館は、第一に安心安全であること。そしてお客様の気持ちに寄り添うことを
大切にしたい。マニュアルは持たず、お客様によって様々な対応をしていきたい」と。柳井様の夢は
「どんな形でもいいので、この建物を受け継いで欲しい。200年先も“松前”というものがあつたと思
い出して欲しい。私はたくさんの縁を頂いているので、次の世代にもこの縁を送って欲しい」と
と熱い想いを語ってくださいました。

工事に関しては、「徳矢住建さんは現場監督をはじめ、
大工さんや職人さんも丁寧で良かった。」とお褒めの言葉を
いただきました、ありがとうございます。

徳矢住建も、今後もつながるご縁に感謝しています。

松前旅館様のオープンが楽しみです！

旅館の改修に伴い、旅館の「顔」でもある門屋を移設しました。→
クレーン車で吊り上げ、慎重に移設しました。



旅館松前

〒630-8374

奈良市今御門5

Tel:0742-22-3686

※HP準備中。

<http://www.matsu>

mae.co.jp/

詳細はお問い合わせ

ください！



木の香る健康な住まい
徳矢住建 株式会社
<http://www.tokuyajyuku.co.jp/>

お問い合わせは！



0120-81-4389

※ このニュースレターが不要な方は、メールアドレス
info@tokuyajyuku.co.jp まで、お名前とご住所、タイ
トルに「ニュースレター不要」と記入してご連絡ください。

イベント 報告

「春のガーデニング教室」を開催しました！



4月16日に春のガーデニング教室を開催しました！

毎回人気のこの教室、お花7種と土、講習料込で1500円とお値打ちです。

今回もたくさんの方に春のお花を楽しんでいただきました！

同じ花を選んでも、植木鉢や植え方で雰囲気違ってきます。

岡田先生（“百花園”というお花屋さんをやっておられます）のちょっとした植え方の

アドバイスを受けると、本当に見映えが変わるので驚きですよ！

好きな花を選べるガーデニング教室はあまりないので、毎回参加してくださる方も多いです。もちろん初参加の方も大歓迎！

次回は秋（10月）に開催予定です。ご参加お待ちしております♪

社長 の一言

皆様こんにちは。

いつもご覧頂き、



代表取締役
徳矢 和士郎

ありがとうございます。季節も

春から夏へと急によそおいを

変えていきます。朝の散歩は空が早くから

明るく、澄んだ空気にひびく鳥のさえずり、

川の水の音、目に青葉、花の香りが脳のドー

パミンを発生させてくれます。

一日の仕事を終え帰宅。夕食は妻と共にとり、

入浴をすませ、くたびれた体に心地よい睡魔

が訪れ、床につきます。

毎日の生活が、まるで繰り返す“生（朝の目

覚め）”と“死（夜の眠り）”のように感じ

ます。色々な出来事を肯定的に受け止めるよ

う心がけつつ、日々の仕事をさせていただ

ることに感謝いたします。どうか皆様も、楽

しく充実した健康な日々をお過ごしいただき

ますよう念じております。

工事 現場

ネコ除けネット設置しました！



家の軒下に猫が入って困っているとのことのご相談でした。ご自分でネットを張っておられましたが、ちょっとした隙間から猫が入ってしまいます。

弊社社員が考えたアイデアで、ステンレスネットを張らせていただきました。

上部はアルミバーをビス止めしてネットを固定し、ネットの裾は釘で固定しました。猫が入ってくることも無くなり、見た目もすっきりしました。「さすがプロの仕事や！」とお客様に大変喜んでいただきました。お家のちょっとした困りごと、何でもご相談ください！

工事 現場

フローリング重ね張り工事



玄関から廊下へ続くフローリングが踏むとフワフワする、とのことのご相談でした。

点検させていただくと、経年劣化によるものでした。最近のフローリングは、「捨て張り」と呼ばれる下地を張った上にフローリング材を張っていますが、昔は床組みの木材の上に直接フローリングを張っていました。そのため、経年劣化で床がフワフワしてくるのです。今回、床下の木材はしっかりしていましたので、古いフローリングの上に新しいフローリング材を重ねて張る、「重ね張り」をさせていただきました。張り替えよりも安価で簡単に工事ができます！さらに二重に張るので、床も丈夫になります。ただし、床がフワフワする原因はシロアリの場合もありますので、無料点検をおすすめします！